平成１８年１１月１５日

平成１８年度１１月期分団長会議

１　挨　拶

(1)　渋谷消防団長

(2)　渋谷消防署長

２　議　題

３　連絡事項

(1)　平成１８年度健康診断受診結果について・・・・・・・・・・・・・・資料１

(2)　渋谷消防団・新島消防団交流会について・・・・・・・・・・・・・・資料２

(3)　第７期特別区消防団警防科研修の受講について・・・・・・・・・・資料３

(4)　明治神宮の杜消防演習の参加について・・・・・・・・・・・・・・・資料４

(5)　渋谷消防団幹部研修会について・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料５

(6)　トランシーバーの配置について・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料６

(7)　消火用ホースの配置について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料７

(8)　可搬ポンプ積載車の配置予定について・・・・・・・・・・・・・・・資料８

(9)　平成１９年東京消防出初式への参加について・・・・・・・・・・・資料９

４　その他

次回の分団長会議は、１２月２０日（水）に行う予定です。

平成１８年渋谷消防団健康診断集計

１　有所見率

	受診者数	正常	有所見	有所見率（％）
計	２１６	６３	１５３	７１

２　有所見数

	低体重	肥満	境界域高血圧	高血圧	尿糖	心電図	腎機能	血糖	総ｺﾚｽﾃﾛｰﾙ	中性脂肪	GOT	GPT	γ-GTP	他	計
有所見数	5	６７	２５	５７	１８	３１	１９	6	１１	１１	2	5	4	5	２６６

※　受診者数２１６名　有所見者１５３名　有所見数２６６件（要注意以上、重複有り）

資料１

資料2

平成１８年１１月９日

石田消防団長

渋谷消防団・新島消防団交流会結果について

1　日程等

別紙１のとおり

2　新島消防団について

(1)　受持ち区域　東京都新島村新島（本村地区、若郷地区）

参考：式根島も新島村ですが、式根島消防団がある。

(2)　団員数　１５７名（団長・副団長３名、別紙２参照、女性なし）

(3)　分団数　８ケ分団

(4)　車両

ア　可搬ポンプ積載車　８台（２ｔクラス）

イ　ポンプ車　２台

ウ　水槽者　１台

(5)　定年制

分団では、特にないが、４３歳ぐらいで定員を割らないように若い人と交替している。

本団はなく、（気力が続く限り。）副団長に空が出たときに、分団退団者に依頼する。

(6)　資器材

ア　携帯無線機　分団長以上の階級、機関員

イ　ホース　６５㎜使用

（他分団と間違わないために色を付けている。）

(7)　活動服　平成１６年から平成１８年までの３年間で現在の仕様に変更した。

(8)　団本部

なし（新島空港消防所内に新島消防団事務局を設置）

(9)　１１９番通報

村役場の日直が受信し、火災の場合は、防災無線〔各家庭、施設、屋外に設置〕で消防団員に連絡する。救急の場合は診療所に連絡し、ストレッチャー付の車（緊急車ではない。）で医師が掛け付ける。必要に応じて東京消防庁ヘリを要請する。

(10)　活動

火災件数は、年間１件あるかどうかである。青年団がないため、祭礼等村の行事を仕切るのが消防団の役割になっている。

3　他消防組織

(1)　新島空港消防所

ア　職員数　５名（村役場職員３名、消防団事務局２名）
イ　車両　化学消防車　１台（３名で活動）
ウ　出場区域　原則として、空港敷地内
団長の要請で他区域へ出場する。

(2)　婦人消防隊
ア　隊員数　５０名
イ　車両　ポンプ車　１台（軽自動車）
（若郷地区の消防団格納庫にあり、団が管理している。）
ウ　活動　若郷地区は漁業が多く、男手が少ない時のために組織された。現実は、災害時の後方支援（炊き出し）が主な任務である。

4　その他

(1)　平成１２年（２０００年）地震

被害状況は、新島の岩盤地質上に位置する若郷地区の土砂崩れが多く発生し、今も爪跡が残っている。若郷地区への道路、電気のライフラインが遮断されたため船で新島の本村地区（砂上に位置するため被害が少なかった。）に約２ヶ月間一時避難した。

(2)　建物状況

新島では、夏は涼しく、冬は暖かい坑火石（コウカセキ）を壁、屋根（梁は木材）又は塀としてブロックを積み上げる形で使用している。中に鉄心が無いため揺れに弱く、地震による建物の倒壊する被害が多かった。

渋谷消防団・新島消防団交流会日程表

第１日目	１１月７日（火）	第２日目	１１月８日（水）
９：２０	集合　渋谷消防署	８：００	朝食
９：３０	出発　渋谷消防署	９：００	新島消防団秋季訓練 （規律・小型ポンプ操法）
９：４４	渋谷駅（京王井の頭線）		
			分団詰所にて着替え
１０：０８	調布駅		
		１２：００	昼食
１０：４０	調布飛行場着		
			新島消防団秋季訓練
１１：２０	調布飛行場発		（実戦訓練）
１２：０５	新島空港着	１４：３０	新島空港着
	昼食	１５：１０	新島空港発
	宿泊所にて着替え※２	１５：５５	調布飛行場着
１４：００	役場着（村長に挨拶）※１	１６：２９	調布駅（京王線）
	新島視察 （新島空港消防所、新島消防団施設等）	１６：５２	渋谷駅
		１７：００	渋谷区長訪問
１６：００	宿泊所着	１７：１５	渋谷消防署到着・解散
	懇親会※３		

※　渋谷消防団：団長　石田　詔夫、副団長　浅間　良市、分団長　小林　虎太郎
（事務局　髙柳　淳）

※１　村長：出川（でかわ）　長芳（たけよし）

※２　渋谷区新島青少年センター〒１００－０４００　東京都新島村字瀬戸山
℡０４９９２－５－０４４９

※３　新島団長（大沼　登良夫（とらお））、新島副団長（３名）、東京都訓練所教官（４名）、新島団事務局（池田氏）

注１：　搭乗手続；出発４０分前

注２：フライト時間；４０～４５分

資料3

第７期特別区消防団警防科研修の受講について

１　実施日時

平成１８年１１月１８日（土）　８時３０分～１７時１５分

２　実施場所

消防学校

港区芝５－２６－３０

３　受講団員

(1)　第２分団　部長　池谷　敏夫

(2)　第８分団　部長　馬場　孝夫

資料4

１８渋消団第１５３号
平成 18 年１１月１３日

副　団　長
各　　殿
分　団　長

渋 谷 消 防 団 長

明治神宮の杜消防演習の参加について（通知）

このことについて、火災期前における防火・防災意識の普及と高揚を図ることを目的に消防署隊と連携した消防演習に下記のとおり参加することとしたので、成果の挙がるよう配意願います。

記

1　実施日時
　平成１８年１１月２５日（土）　8時30分から10時30分まで
2　実施場所
　渋谷区代々木神園町　　明治神宮・国立オリンピック記念青少年総合センター
3　出場分団
　第１分団・第６分団・第７分団　　各分団７名
4　実施要領
　(1)　演習実施計画　　別添えのとおり。
　(2)　演習時系列及び行動　　別表１・２のとおり。
　(3)　部署位置及び隊形　　別図のとおり。
5　その他
　(1)　第１分団、第７分団は可搬ポンプ積載車を使用する。
　(2)　各分団は、簡易水槽を持参すること。
　(3)　可搬ポンプ、ホース等の使用資機材の事前点検を必ず行うこと。
　(4)　各種事故防止及び往復途上の交通事故防止には十分留意すること。

問い合わせ先
渋 谷 消 防 団 本 部
防災係　　後藤　　福井
電話　3464-0119 内線 320

別添え

消 防 演 習 実 施 計 画

目　　的	火災期前における防火・防災意識の普及と高揚を図るとともに消防隊、自衛消防隊との連携活動並びに消防活動技術の向上を図ることを目的とする。 1　林野火災消防活動要領 2　部隊統括指揮要領 3　署隊及び自衛消防隊との連携要領	
実施日時	平成１８年１１月２５日（土）８時３０分から１０時３０分まで	
場所・名称	①　渋谷区代々木神園町１番１号　　明治神宮 ②　渋谷区代々木神園町３番１号　　国立オリンピック記念青少年総合センター	
訓練想定	明治神宮の森林から出火、自衛消防隊が消火活動にあたるが消火不能となり延焼拡大し、明治神宮及び国立オリンピック記念青少年総合センターへの延焼危険が発生する。	
参加隊	消防隊	渋谷２・代々木１・富ヶ谷１・原宿１・渋谷Ｌ・渋谷ＹＤ
	消防団	第１・６・７分団　　２１名
	自衛消防隊等	１０名
摘　　要	1　演習時系列は、別表１のとおり 2　各隊の活動概要は、別表２とおり 2　車両部署位置及び一斉放水隊形は、別図のとおり 3　演習実施隊は別図に示す待機位置に９時００分まで集結すること。 4　国立オリンピック記念青少年総合センターの出入口ゲートの開閉は、インターホンにより、防災センターに依頼すること。 5　出場は、統制班の出場指令により出場し、赤色灯を点灯させること。 なお、サイレンの吹鳴は演習現場進入時に１回吹鳴すること。 6　演習終了後、参加隊等は別図に示す講評位置に集合すること。 7　荒天等により中止となる場合は、当日の８時００分までに決定し、分団長に連絡する。	

別表1

消　防　演　習　時　系　列

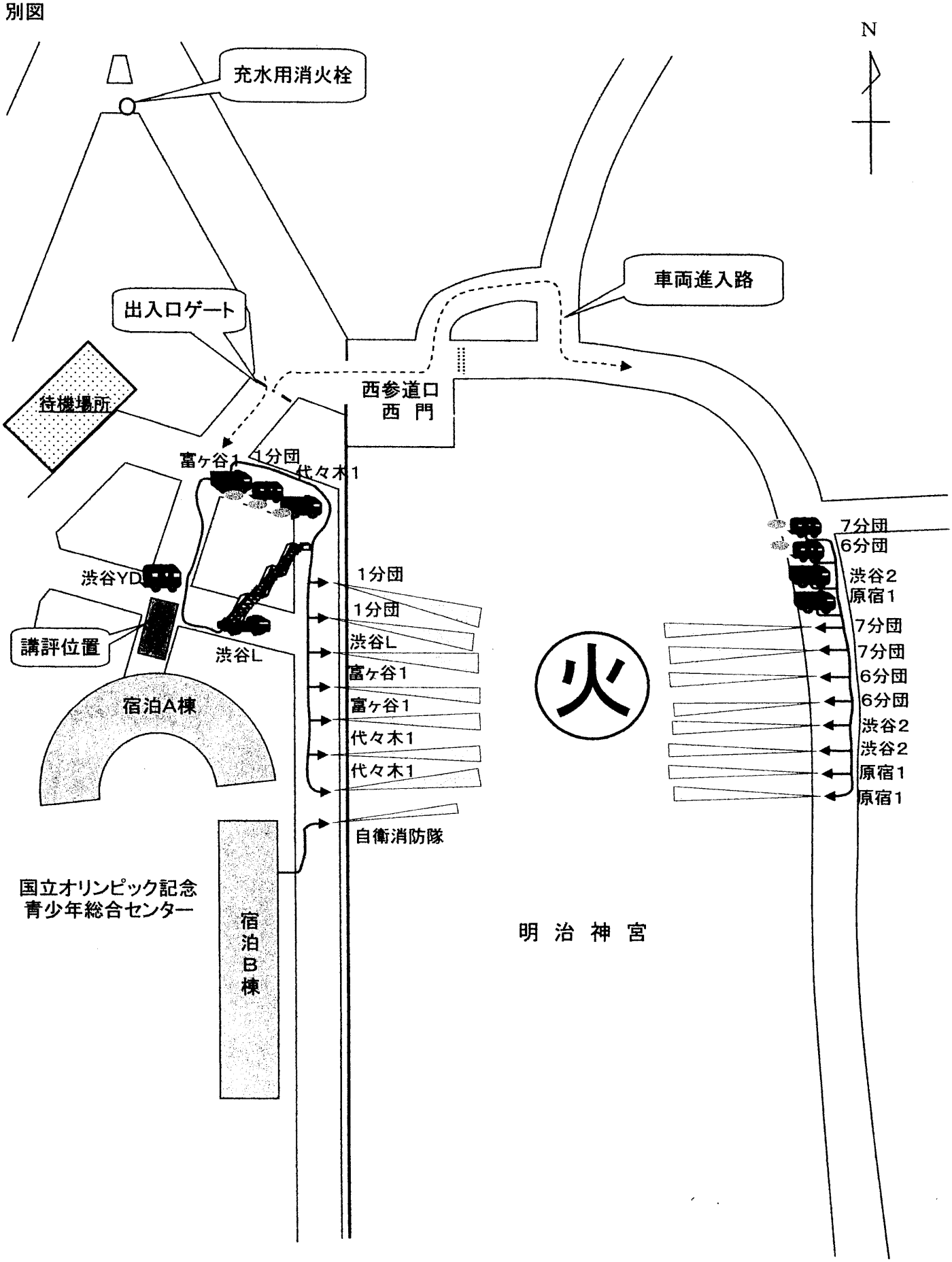
時間経過	8:30	9:15	9:20	9:30	9:32	9:35	9:45	9:46	9:47	9:55	10:00	10:30
進　行	係員集合	事前準備完了	無線試験	火災発生 発炎筒点火 119番通報	出火報指令	消防隊到着	筒先配備完了	一斉放水（15秒間）	演習終了	講評位置へ移動 講評等	資器材等の撤収	引き揚げ
自衛消防隊				・現場確認 〔119番通報 初期消火 （明治神宮）〕		・消防隊へ状況報告 （明治神宮）	・筒先配備完了 （オリンピック記念センター）	・一斉放水 （屋内消火栓）		・講評位置へ移動		
消防隊		・待機位置集結完了	・無線試験		・出　場 （統制指示）	・現場到着 情報収集 ホース延長	・筒先配備完了	・一斉放水 （放水台座）		・講評位置へ移動		
消防団		・待機位置集結完了	・無線試験		・出　場 （統制指示）		・筒先配備完了	・一斉放水		・講評位置へ移動		
広　報			・事前広報									
その他	・安全員は、延長したホースによる一般人の転倒防止に特に注意すること。 ・国立オリンピック記念青少年総合センター出入口のゲートの開閉については、防災センターとインターホンにより連絡を密にとり、挟まれ等の事故防止に配意すること。 ・演習参加隊及び係員は、演習終了後、講評を受けること。											

別表２

各　　隊　　の　　行　　動　　概　　要

隊　名	活　　動　　概　　要
渋谷指揮隊	統制班からの指示により出場、自衛消防隊及び警備隊から情報収集を行い、現場における指揮活動にあたる。
渋谷第２小隊	１　タンク水を活用、６５ｍｍホース２線を延長する。 ２　一斉放水位置にて放水台座を設定し、指揮者の合図により放水する。
原宿第１小隊	１　タンク水を活用、６５ｍｍホース２線を延長する。 ２　一斉放水位置にて放水台座を設定し、指揮者の合図により放水する。
富ヶ谷第１小隊	１　別図に示す簡易水槽に部署し、６５ｍｍホース２線を延長する。 ２　一斉放水位置にて、放水台座を設定し、指揮者の合図により放水する。
代々木第１小隊	１　別図に示す簡易水槽に部署し、６５ｍｍホース２線の延長及び渋谷はしご隊へ中継を行なう。 ２　一斉放水位置にて放水台座を設定し、指揮者の合図により放水する。
渋谷はしご小隊	別図に示す位置に部署し、代々木１から中継を受け、指揮者の合図により梯上放水する。
渋谷消防団	１　別図に示す簡易水槽に部署し、６５ｍｍホース２線を延長する。 ２　一斉放水位置にて放水台座を設定し、指揮者の合図により放水する。
自衛消防隊	＜明治神宮＞ １　火災発生に伴う、１１９番通報及び初期消火活動を実施する。 ２　到着した消防隊へ情報提供を実施する。 ＜オリンピック記念センター＞ １　屋内消火栓を延長し、一斉放水位置にて、指揮者の合図により放水する。
備　　考	１　一斉放水の合図は、指揮本部長が行い、約１５秒間放水する。 ２　放水は、樹木の枝等の損傷防止に配意し、筒先角度を調整すること。 ３　６５ｍｍホースの筒先は、２１型ノズルを使用するものとする。 ４　演習終了後、演習参加隊及び係員は講評位置に集合すること。

別図


N
充水用消火栓
車両進入路
出入口ゲート
待機場所
西参道口
西 門
富ヶ谷1
1分団
代々木1
渋谷YD
講評位置
渋谷L
宿泊A棟
1分団
1分団
渋谷L
富ヶ谷1
富ヶ谷1
代々木1
代々木1
自衛消防隊
国立オリンピック記念
青少年総合センター
宿泊B棟
火
7分団
6分団
渋谷2
原宿1
7分団
7分団
6分団
6分団
渋谷2
渋谷2
原宿1
原宿1
明 治 神 宮

資料5

平成１８年１１月１５日

渋谷消防団幹部研修会（観劇）

１　月日

平成１８年１２月１７日（日）

２　観劇

ミュージカル「地震カミナリ火事オヤジ」

・ 場所：東京芸術劇場　中ホール（ＪＲ池袋駅西口）

・ 料金：４，３００円（Ｓ席一般４，８００円のところ消防割引料金）

・ 座席：４６名仮予約（１階Ｓ席両脇に２ヶ所に別れる。）

・ 時間

１３：００　開場

１４：００　開演

（１０分休憩）

１６：４０　終演

３　懇親会

１７：３０～１９：３０

「割烹　大倉」（豊島区雑司ケ谷３－１４－１１　３９７１－３２３０）

４　参加者予定

副分団長以上の階級

署長、警防課長、防災係長、防災係主任

資料6

１８渋消団１５２号
平成１８年１１月１３日

副団長
各　　殿
分団長

渋谷消防団長

トランシーバーの配置について（通知）

このことについて、下記のとおり配置するので、効果的運用と適正管理に努めること。

記

1　配置区分等

貸与分団	整理番号	本体製造番号	充電器番号	備考
本団	渋谷本団―12（区）	１１１１９１	３５２８０５７	ハンドマイク・電池パック
第８分団	渋谷団８―4（区）	１１１１９２	３５２８０５８	ハンドマイク・電池パック
第９分団	渋谷団９―4（区）	１１１１９３	３５２８０５９	ハンドマイク・電池パック
第１０分団	渋谷団10―4（区）	１１１１９４	３５２８０６０	ハンドマイク・電池パック
第１１分団	渋谷団11―4（区）	１１１１９５	３５２８９７１	ハンドマイク・電池パック

※　電池パックにあっては、本体装着済み。

2　配置月日・場所
平成１８年１１月１５日（水）　渋谷消防団本部

3　活用範囲
別記１のとおりとする。

4　管理及び取扱い方法
別記２のとおりとする。

5　使用目的以外の禁止
消防の任務に関すること以外は、使用禁止とする。

6　その他
（１）本部団員は、適正な維持管理に努めること。
（２）取扱説明書を熟読し、適正使用・活用に配意願います。

問い合わせ先
渋谷消防団本部
防災係　福井　桑田
電話　3464-0119 内線 320

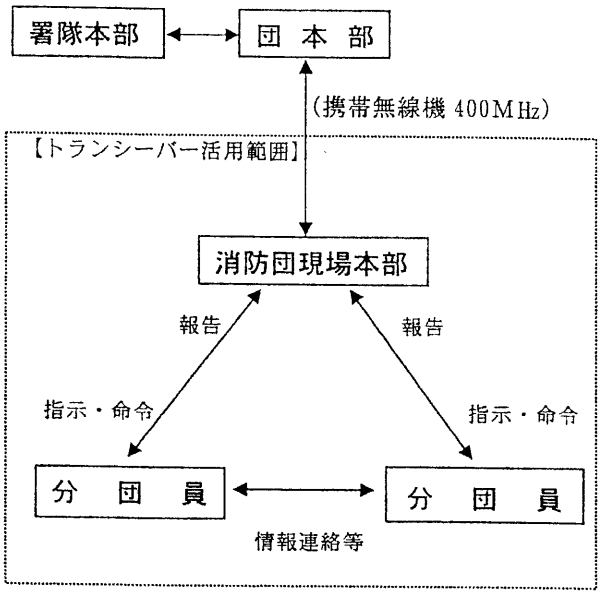
別記１

トランシーバーの活用範囲

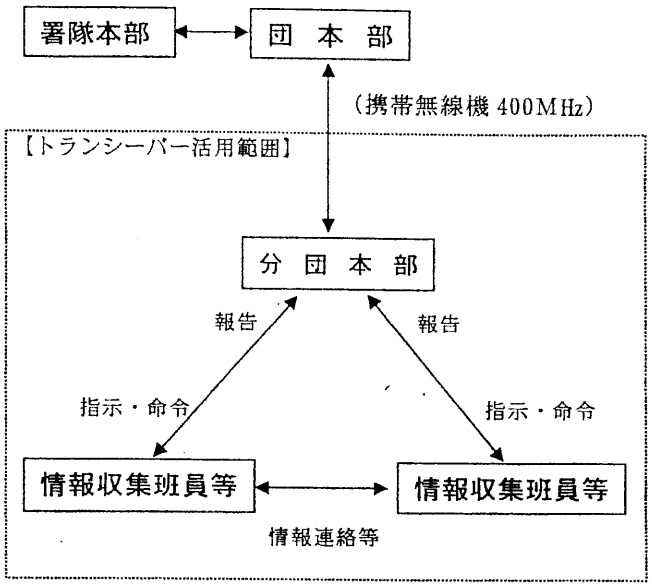
災害時	通常災害時	火災、水災、その他災害時の際、各分団内において、分団本部と分団員間の指示・命令等及び活動中の分団員相互の情報伝達手段として活用する。 １　分団本部からの指示・命令 ２　分団員から分団本部への被害状況及び活動状況等の報告 ３　その他分団内の情報連絡
	震災時	情報収集班員が担当区域内を巡回し、被害状況等の情報を早期に分団本部に報告、又は分団本部からの指示・命令等の伝達手段として活用する。 １　分団本部からの指示・命令 ２　情報収集班員から分団本部への被害状況及び活動状況等の報告 ３　情報収集班員等の相互の情報連絡
平常時		下記の消防団活動の際、各分団内において、分団本部と分団員間及び任務付与された分団員間相互の情報伝達手段として活用する。 １　消防特別警戒等の各種警戒時 ２　訓練・演習時 ３　防災訓練等の住民指導時 ４　各種消防団行事等

【活用系統図】

１　通常災害時



２　震災時



別記２

トランシーバーの管理及び使用方法について

１　管理方法

(1) トランシーバーの保管については各分団本部で管理すること。

(2) 団員個人に対して配置を行うことなく、分団員が必要に応じて使用できるものとする。

(3) 使用する電源は、ニッカド充電式電池を使用していますので、使用の都度充電してください。また、付属のバッテリーパック以外に単３電池も使用できます。

(4) 電波法に定める無線業務日誌の記載は必要ありませんが、団員が使用した旨の記録をトランシーバー使用記録簿（別表１）により分団長等が管理すること。

(5) 使用後は必ず、員数確認と故障の有無を分団長等が確認すること。

(6) 分団会議等の機会をとらえて、トランシーバーの点検整備を実施すること。

(7) 破損、故障等で修理が必要な場合は、消防団本部（防災係）へ連絡すること。

２　取扱方法

(1) 小電力トランシーバーのため電波の交信範囲については、市街地で約１５０ｍが限界です。また、この範囲内でも障害物等により交信しにくくなるので、場所を移動するなどして交信してください。

(2) トランシーバーは、電源を入れチャンネルを定めることで通信できます。なお、混信する場合は、チャンネルを変えて通信してください。

(3) 電波法により連続通信時間が３分間以内と定められています。連続３分以上の通信が必要な場合は、再度トークボタンを押しなおして通信してください。

(4) 本トランシーバーは、防水ＪＩＳ４等級（防まつ型）を有していますが、水につけるなどの使用はしないでください。

(5) 使用に際しては、付属クリップでの使用ではなくソフトケースを使用してください。

(6) 本トランシーバーの使用に際しては、付属の取扱説明書を確認の上使用してください。

消防団用トランシーバー配置一覧（区配置）

平成18年11月15日現在

貸与分団	整理番号	本体製造番号	充電器製造番号	配置年月日
本団	渋谷本団―1（区）	1174952	3517951	平成17年8月21日
本団	渋谷本団―2（区）	1174953	3517952	平成17年8月21日
本団	渋谷本団―3（区）	1174954	3517953	平成17年8月21日
本団	渋谷本団―4（区）	1174955	3517954	平成17年8月21日
本団	渋谷本団―5（区）	1174956	3517955	平成17年8月21日
本団	渋谷本団―12（区）	111191	3528057	平成18年11月15日
第1分団	渋谷団1―4（区）	1174957	3517956	平成17年8月21日
第2分団	渋谷団2―4（区）	1174958	3517957	平成17年8月21日
第3分団	渋谷団3―4（区）	1174959	3517958	平成17年8月21日
第4分団	渋谷団4―4（区）	1174960	3517959	平成17年8月21日
第5分団	渋谷団5―4（区）	1174961	3517960	平成17年8月21日
第6分団	渋谷団6―4（区）	1174962	3518261	平成17年8月21日
第7分団	渋谷団7―4（区）	1174963	3518262	平成17年8月21日
第8分団	渋谷団8―1（区）	1174964	3518263	平成17年8月21日
第8分団	渋谷団8―2（区）	1174965	3518264	平成17年8月21日
第8分団	渋谷団8―3（区）	1174966	3518265	平成17年8月21日
第8分団	渋谷団8―4（区）	111192	3528058	平成18年11月15日
第9分団	渋谷団9―1（区）	1174967	3518266	平成17年8月21日
第9分団	渋谷団9―2（区）	1174968	3518267	平成17年8月21日
第9分団	渋谷団9―3（区）	1174969	3518268	平成17年8月21日
第9分団	渋谷団9―4（区）	111193	3528059	平成18年11月15日
第10分団	渋谷団10―1（区）	1174970	3518269	平成17年8月21日
第10分団	渋谷団10―2（区）	1174971	3518270	平成17年8月21日
第10分団	渋谷団10―3（区）	1174972	3518274	平成17年8月21日
第10分団	渋谷団10―4（区）	111194	3528060	平成18年11月15日
第11分団	渋谷団11―1（区）	1174973	3518275	平成17年8月21日
第11分団	渋谷団11―2（区）	1174974	3518276	平成17年8月21日
第11分団	渋谷団11―3（区）	1174975	3518299	平成17年8月21日
第11分団	渋谷団11―4（区）	111195	3528971	平成18年11月15日

消防団用トランシーバー配置一覧

平成１８年９月１５日現在

分団別	整理番号	本体製造番号	充電器製造番号	配置年月日	備考
本団	渋谷本団－6	M034737	EDC－115	平成18年8月25日	
本団	渋谷本団－7	M034738	EDC－115	平成18年8月25日	
本団	渋谷本団－8	M034739	EDC－115	平成18年8月25日	
本団	渋谷本団－9	M034740	EDC－115	平成18年8月25日	
本団	渋谷本団－10	M034742	EDC－115	平成18年8月25日	
本団	渋谷本団－11	M034743	EDC－115	平成18年8月25日	
第1分団	渋谷団1－1	1130729	3504934	平成16年2月14日	
第1分団	渋谷団1－2	1130731	3504935	平成16年2月14日	
第1分団	渋谷団1－3	1130732	3504939	平成16年2月14日	
第2分団	渋谷団2－1	1130733	3504940	平成16年2月14日	
第2分団	渋谷団2－2	1130734	3505685	平成16年2月14日	
第2分団	渋谷団2－3	1130735	3505690	平成16年2月14日	
第3分団	渋谷団3－1	1138376	3508193	平成16年7月10日	
第3分団	渋谷団3－2	1138377	3508194	平成16年7月10日	
第3分団	渋谷団3－3	1138378	3508195	平成16年7月10日	
第4分団	渋谷団4－1	1138379	3508198	平成16年7月10日	
第4分団	渋谷団4－2	1138380	3508199	平成16年7月10日	
第4分団	渋谷団4－3	1138381	3508200	平成16年7月10日	
第5分団	渋谷団5－1	1172036	3517371	平成17年7月30日	
第5分団	渋谷団5－2	1172037	3517373	平成17年7月30日	
第5分団	渋谷団5－3	1172038	3517374	平成17年7月30日	
第6分団	渋谷団6－1	1172039	3517375	平成17年7月30日	
第6分団	渋谷団6－2	1172040	3517376	平成17年7月30日	
第6分団	渋谷団6－3	1172041	3517377	平成17年7月30日	
第7分団	渋谷団7－1	1172042	3517378	平成17年7月30日	
第7分団	渋谷団7－2	1172043	3517379	平成17年7月30日	
第7分団	渋谷団7－3	1172044	3517380	平成17年7月30日	

資料7

１８渋消団第１６１号

平成１８年１１月１３日

副　団　長

各　　殿

分　団　長

渋　谷　消　防　団　長

消火用ホースの配置について（通知）

このことについては、下記のとおり配置します。

１　日時、場所

（１）　渋谷区神南一丁目８番３号渋谷消防署

（２）　ホース整備完了後連絡します。

２　品名、規格、配置数、配置先

品　　名	規　　格	配 置 数	配　　置　　先
消 火 用 ホ ー ス	消 防 団 用	５本	第 １分団－２
消 火 用 ホ ー ス	消 防 団 用	５本	第 ２分団－２
消 火 用 ホ ー ス	消 防 団 用	５本	第 ３分団－２
消 火 用 ホ ー ス	消 防 団 用	６本	第 ４分団－２
消 火 用 ホ ー ス	消 防 団 用	５本	第 ５分団－２
消 火 用 ホ ー ス	消 防 団 用	５本	第 ６分団－２
消 火 用 ホ ー ス	消 防 団 用	４本	第 ７分団－２
消 火 用 ホ ー ス	消 防 団 用	４本	第 ７分団－３
消 火 用 ホ ー ス	消 防 団 用	４本	第 ８分団－２

消火用ホース	消防団用	3本	第 8分団－3
消火用ホース	消防団用	4本	第 9分団－2
消火用ホース	消防団用	3本	第 9分団－3
消火用ホース	消防団用	5本	第 10分団－2
消火用ホース	消防団用	5本	第 11分団－2

3　その他

（1）　各分団長は適正な維持管理に努めること。

（2）　配置ホースに分団名を記入すること。

問い合わせ先
渋谷消防団本部
防災係　福井桑田
電話 3464-0119 内線 320

資料8

可搬ポンプ積載車（東京消防庁所有）の配置予定について

1　配置予定

平成１８年１２月１５日（金）まで

2　配置先

渋谷消防団第３分団（渋谷消防署恵比寿出張所）

資料9

平成１９年東京消防出初式への参加について

1　実施日時

平成１９年1月６日（土）　東京ビックサイト

2　出向分団等

(1)　応急救護ブース要員　第４分団　３名

(2)　団旗手要員　第８分団　１名